

施策カ ル テ

1 施策の位置付け

担当課 商工振興課

総合計画 政策の柱	市民の豊かな暮らしを支える活気と活力のある社会を築くために	政策名 (基本施策名)	商工業の活力を高める	取組の 基本方向	「商工業の活力を高める」ため、商店街が活気にあふれ、地域コミュニティの核としての多面的な機能も発揮するための「商店街の魅力向上」、中小企業の持続的な成長を支えるための「中小企業の経営・技術革新の促進」、企業経営における基礎体力を強化するための「安定した経営基盤の確立」、多様な消費者ニーズに応え安定した商品供給を実現するための「市場機能の充実」に、重点的に取り組みます。	政策目標 (基本施策目標)	「ひと」、「もの」、「情報」等が活発に行き交い、本市の商工業の活力が高まっています。
--------------	-------------------------------	----------------	------------	-------------	---	------------------	--

2 施策の現状と達成状況、課題の抽出

施策名	中小企業の経営・技術革新の促進				施策の達成状況	施策指標(単位)						達成率(%)	
	中小企業が、絶えず技術の革新、経営の合理化などを進め、持続的に成長しています。					H19:基準	H20	H21	H22	H23	H24:目標		
施策目標	中小企業が、絶えず技術の革新、経営の合理化などを進め、持続的に成長しています。				高度化設備設置補助制度を活用した企業数	---	目標値	目標値	目標値	目標値	目標値	---	
施策を取巻く環境	中小企業に求められるニーズの多様化や、大企業との経営技術の格差に対応するためには、設備投資等の攻めの経営が必要であり、それに対する行政からの支援に対する期待は大きい。					実績値	実績値	実績値	実績値	実績値	---	75.6%	
市民の 施策満足度	10.8%	施策の 評価	達成度 (単年度目標)	達成している (90%以上)		概ね達成 (70%~90%未満)	達成していない (70%未満)	説明	目標を概ね達成しており、電話等での問い合わせも多い。				
			必要性 (住民・社会ニーズ)	増加している		横ばい	減少している	説明	資金力の少ない中小企業にとっては、必要である。				
市民の 施策重要度	71.8%		効率性 (事務事業の進捗)	十分である	不十分な事業が 一部ある	不十分な事業が 複数ある	説明	概ね目標どおりの実績を得ている。					
有効性 (政策目標への効果)			十分である	やや不十分である	不十分である	説明	伝統工芸品展の開催などにより、特に「人」の力での商工業の活力を感じられる。						
												現状課題の抽出	施策目標である高度化設備設置補助制度の活用企業数は、目標を概ね達成しており、一定の効果を上げている。今後は、さらに商工団体との連携を密にしながら、現在、中小企業者が何を必要としているかを的確に把握し、商工業の活力を高めるためにより有効な手法を検討する必要がある。

3 今後の取組方針

取組の 考え方	中小企業者の状況を把握し、商工業の活力を高めるために、宇都宮市にとってのより効率的な手法を検討し、新しい支援システムを構築する。	政策評価 会議意見	中小企業に対する高度化設備設置補助制度などについては目標を概ね達成しており、平成20年度より始まったCSR企業認証についても目標値を上回るなど、支援システムを順調に構築してきた。今後も各施策について工夫を行いながら、事業を推進していくこと。
------------	--	--------------	--

4 施策を構成する事務事業一覧

No.	事業名	対象者	開始年度	活動指標等	H19	H20	H19	H20	優先度	事業の方向性	施策目標を達成するための取組方針
					目標値	目標値	事業費 (千円)	事業費 (千円)			
1	中小企業高度化設備設置補助金 担当課 商工振興課	製造業、特定サービス業を業種とする中小企業者	H18	制度活用企業数	40	41	89,039	70,268	A	継続	申請を受付後、資産調査、完納調査、現地調査を行うため、申請から決定までに期間を要してしまう。事業の迅速な実施に向け、受付時の見直し、調査方法の工夫などを行いながら事業を継続する。
					40	34					
2	CSR推進事業 担当課 商工振興課	市内全企業	H19	認証企業		20	1,132	5,842	A	継続	事業の推進にあたっては、商工団体の委員による外部委員会を主とし、市はそのサポートや、普及啓発事業に取り組んでいく。
						25					
3	特許権等取得促進事業補助金 担当課 商工振興課	産業財産権を出願した市内の中小企業など	H17	補助社数	8	8	398	572	A	継続	特許権等取得に意欲的な企業への支援を続けることにより、産業財産権取得への意欲を喚起させ、利用実績を伸ばしていくため、制度の周知方法を見直し、知名度を上げるための工夫をしながら、今後も継続していく。
					2	3					
4	宮のものづくり達人事業 担当課 商工振興課	優れた技能を有する人々	H14	宮のものづくり派遣回数	78	78	1,031	889	A	継続	技能・技術の伝統と継承とともに、技能者が活躍する場を提供する有用な事業であり、継続して実施する必要がある。
					76	68					
5	伝統工芸品産業振興事業補助金 担当課 商工振興課	伝統工芸品産業振興推進協議会	H10	伝統工芸品展の開催等による作品等のPR回数等	3	3	100	100	A	継続	伝統工芸の技術・技能を保存・伝承し、後継者育成や販路拡大の機会の増加につなげるため、PR活動等の場所や回数、周知方法の見直しなどを視野に入れながら、今後も協議会に対して支援を継続する。
					3	3					
6	発明相談事業共催負担金 担当課 商工振興課	宇都宮商工会議所	H3	相談窓口の開設	24	12	180	94	A	継続	中小企業の発明意欲や知的財産権の取得を促進するため、広報うつのみやへの情報掲載のみならず、会議所や栃木県知的所有権センターと連携し、相談窓口の開設を継続していく。
					24	12					
施策事業費合計							91,880	77,765			